

報告・情報提供

昨年度行った河川整備・維持管理と
本年度の予定について

平成25年度の河川整備内容

整備位置

【松浦川】

- ①松浦川流域堤防保護工事(H25)

【徳須恵川】

- ②田中地区排水樋管改築及び築堤工事(H25～H26)
- ③行合野地区築堤護岸工事(H21～H25)

【巖木川】

- ④田頭橋架替・河道掘削工事(H21～H27)



平成25年度の河川整備①

整備概要

小動物の巣穴被害から堤防を守るため、補強盛土を行いました。

整備内容

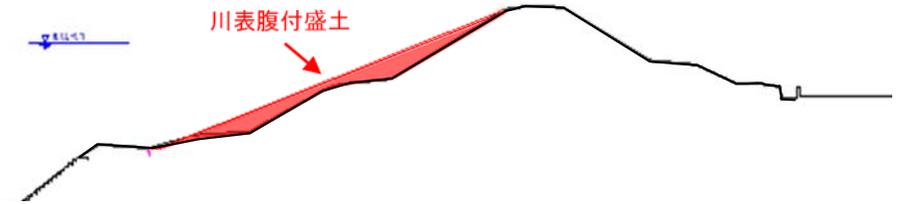
①松浦川流域堤防保護工事

施工場所：唐津市相知町黒岩地先外

事業期間：平成25年

延長：約400m

標準断面図



平成25年度の河川整備②

整備概要

洪水を防止するため、排水樋管の改築と堤防の整備を行っています。

整備内容

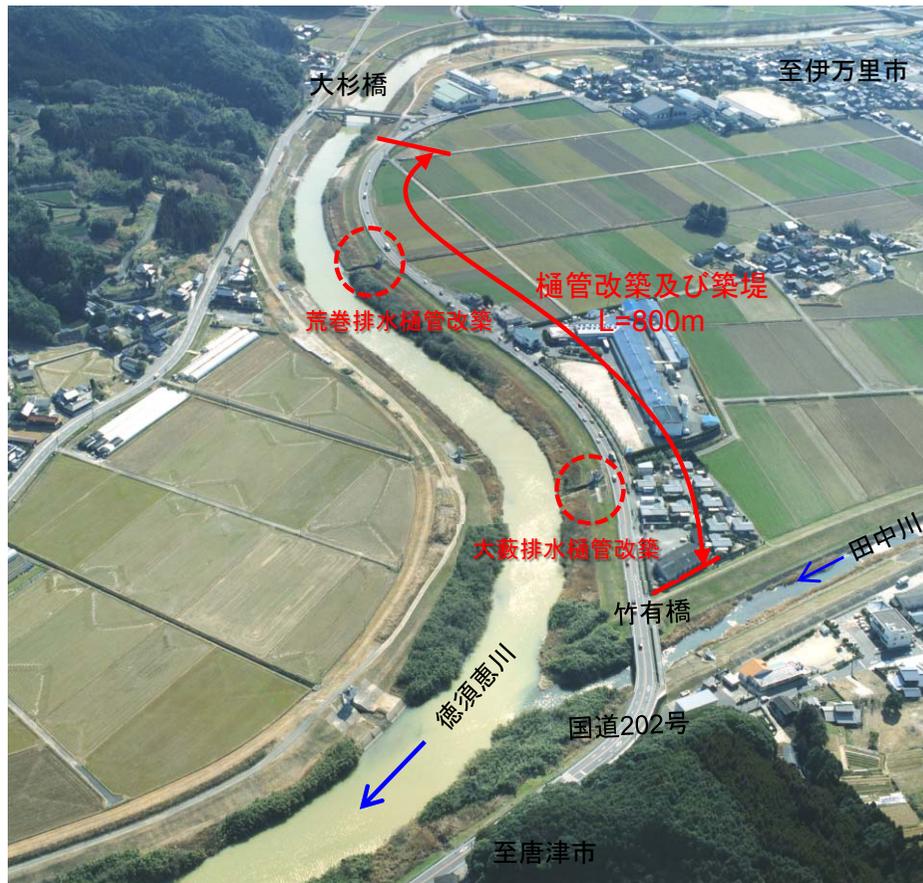
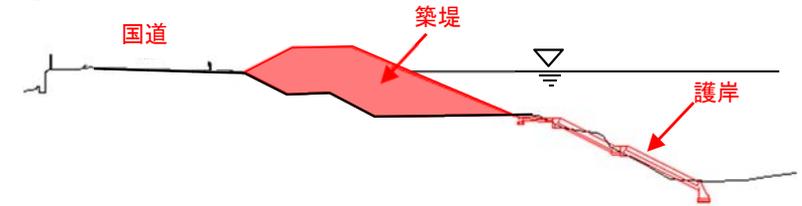
②田中地区排水樋管改築及び築堤工事

施工場所：唐津市北波多田中地先

事業期間：平成25年～26年

延長：約800m

標準断面図



荒巻排水樋管改築前



荒巻排水樋管改築後



築堤整備前



築堤整備後



平成25年度の河川整備③

整備概要

洪水を防止するため、堤防(パラペット)の整備を行いました。

整備内容

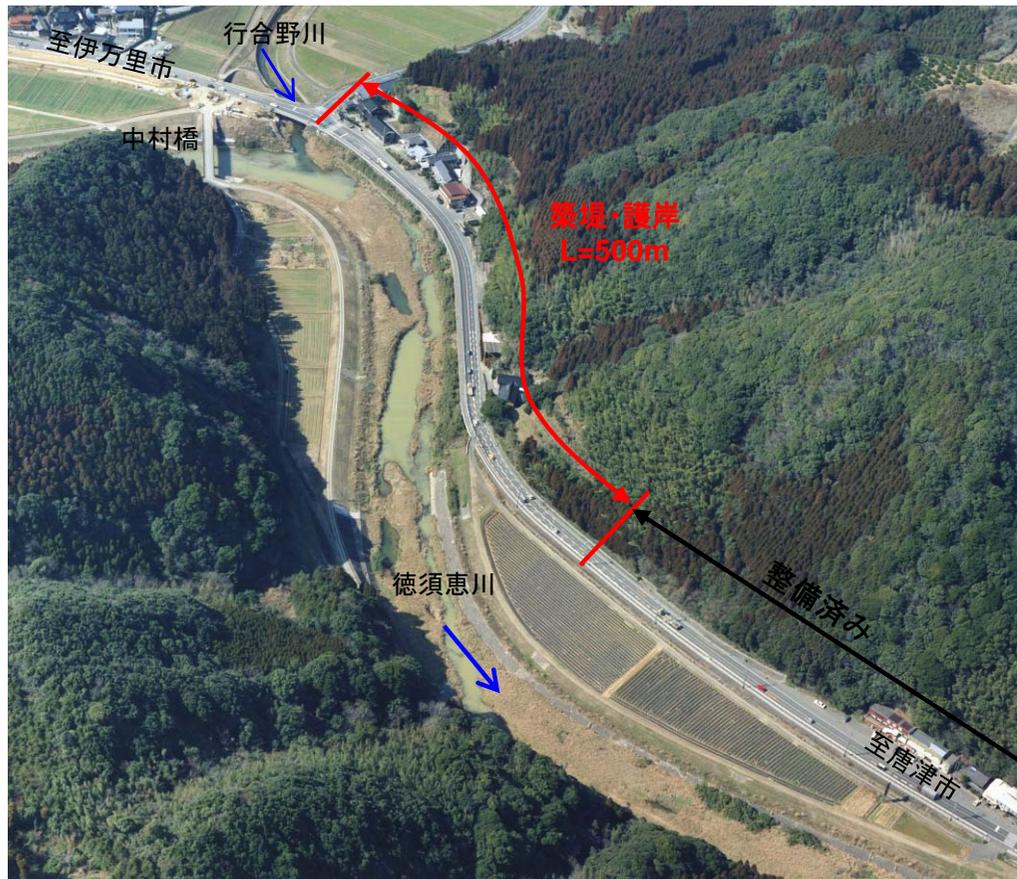
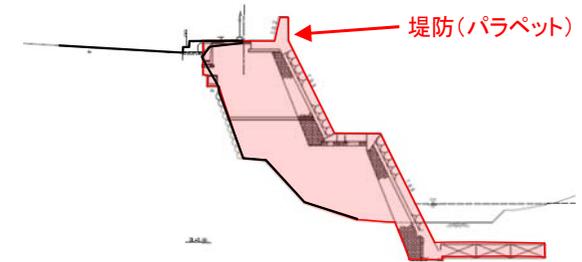
③行合野地区築堤護岸工事

施工場所: 唐津市北波多行合野地先

事業期間: 平成21年～平成25年

総延長: 約1300m(平成25年度施工: 500m)

標準断面図



整備後状況(上流から)



整備後状況(下流から)



平成25年度の河川整備④

整備概要

洪水を流れやすくするため、橋の架替えや河道掘削を行っています。

整備内容

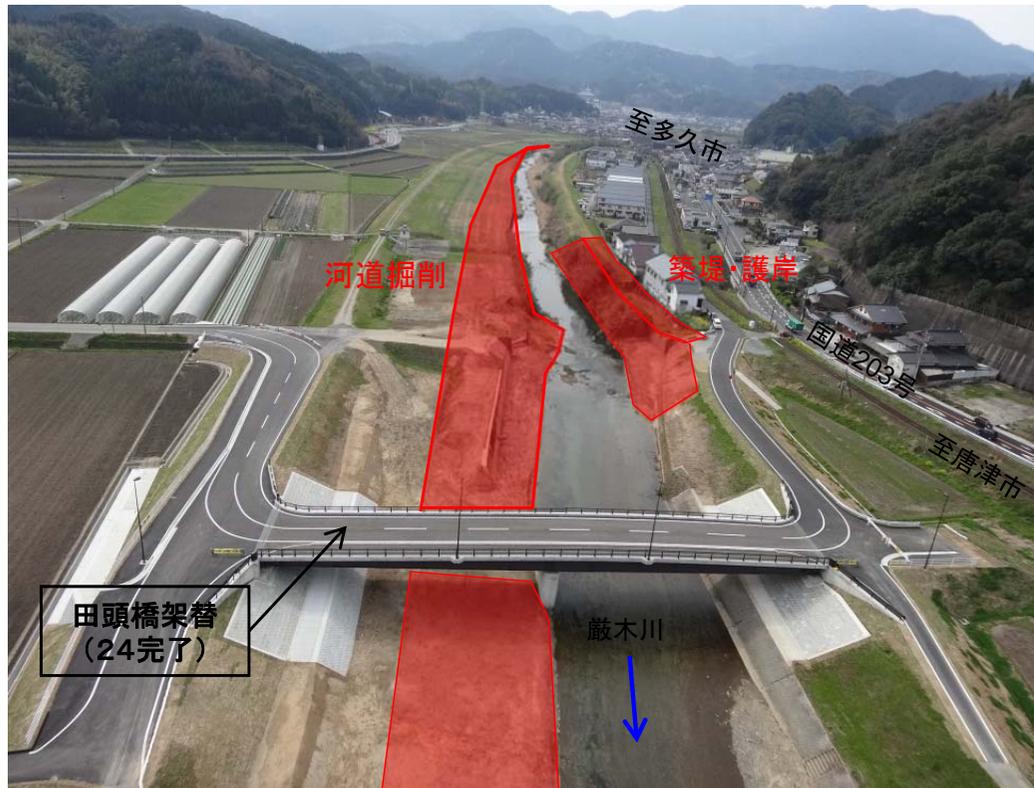
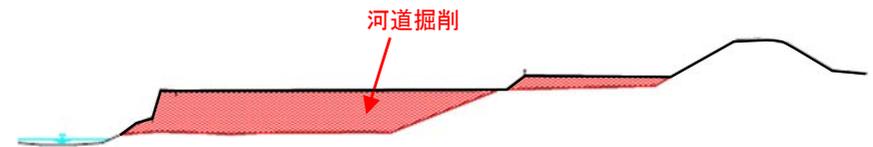
④田頭橋架替・河道掘削工事

施工場所：唐津市相知町田頭地先

事業期間：平成21年～平成27年

総掘削土量：約9.6万m³

標準断面図



田頭橋上流整備前(下流から)



田頭橋上流整備後(下流から)



河道掘削前(上流から)



河道掘削後(上流から)



平成26年度の河川整備内容

整備位置

【松浦川】

- ①河道掘削（萩ノ尾地区）
- ②築堤（双水地区）
- ③浸透対策（大川野地区）
- ④環境整備（駒鳴地区）

【徳須恵川】

- ⑤築堤（田中地区）

【巖木川】

- ⑥河道掘削（田頭地区）



平成26年度の河川整備①

整備概要

洪水を流れやすくするために、河道掘削を行います。

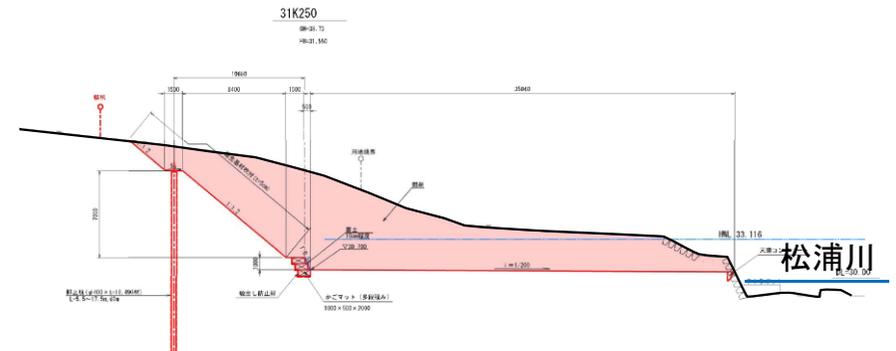
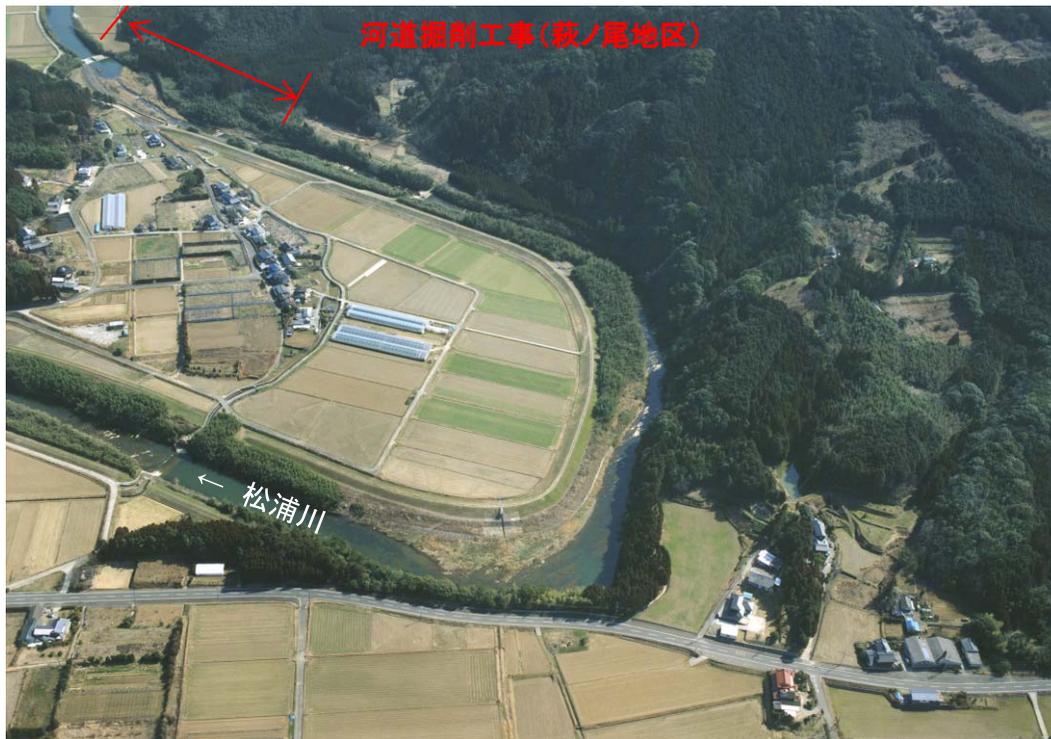
整備内容

①萩ノ尾地区河道掘削

施工場所: 武雄市武内町

事業期間: 平成26年

総掘削土量: 約1万m³



平成26年度の河川整備②

整備概要

洪水を防止する為に、築堤を行います。

整備内容

②双水地区築堤

施工場所:唐津市山本双水地先

事業期間:平成26年～

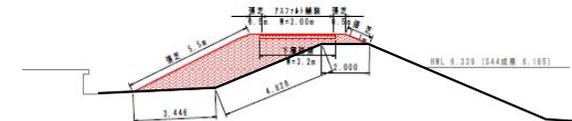
総築堤延長:約400m



7K800

FH 7.739

GH 7.291



松浦川

平成26年度の河川整備③

整備概要

堤防を強くするために、堤防の強化を行います。

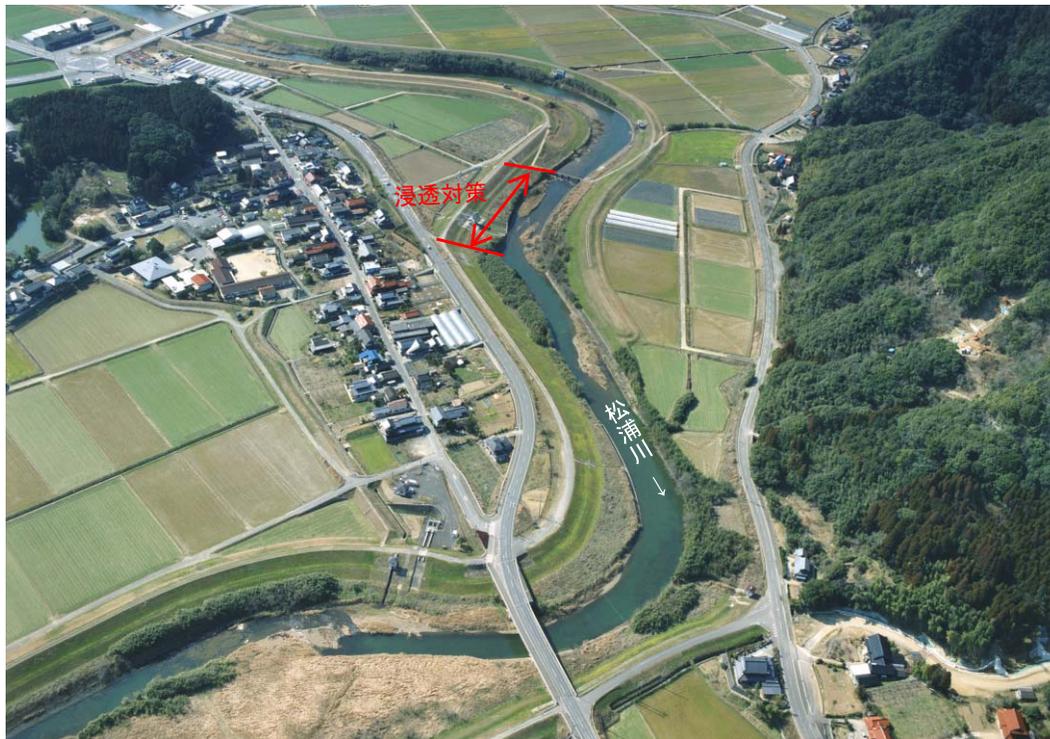
整備内容

③大川野地区浸透対策

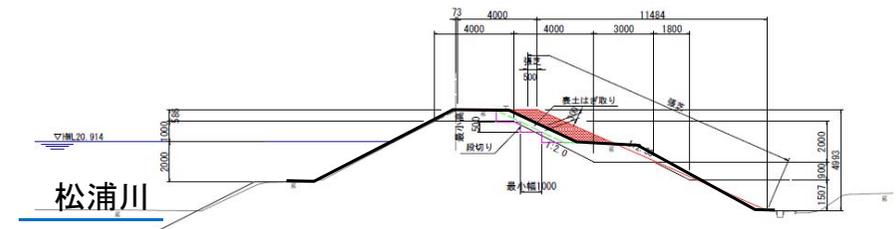
施工場所: 伊万里市大川町大川野地先

事業期間: 平成26年

総築堤延長: 約120m



大川野地区 横断図



平成26年度の河川整備④

整備概要

水辺ふれあいの場創出のため、散策路及び階段(親水護岸)等の整備を地域と連携しながら行います。

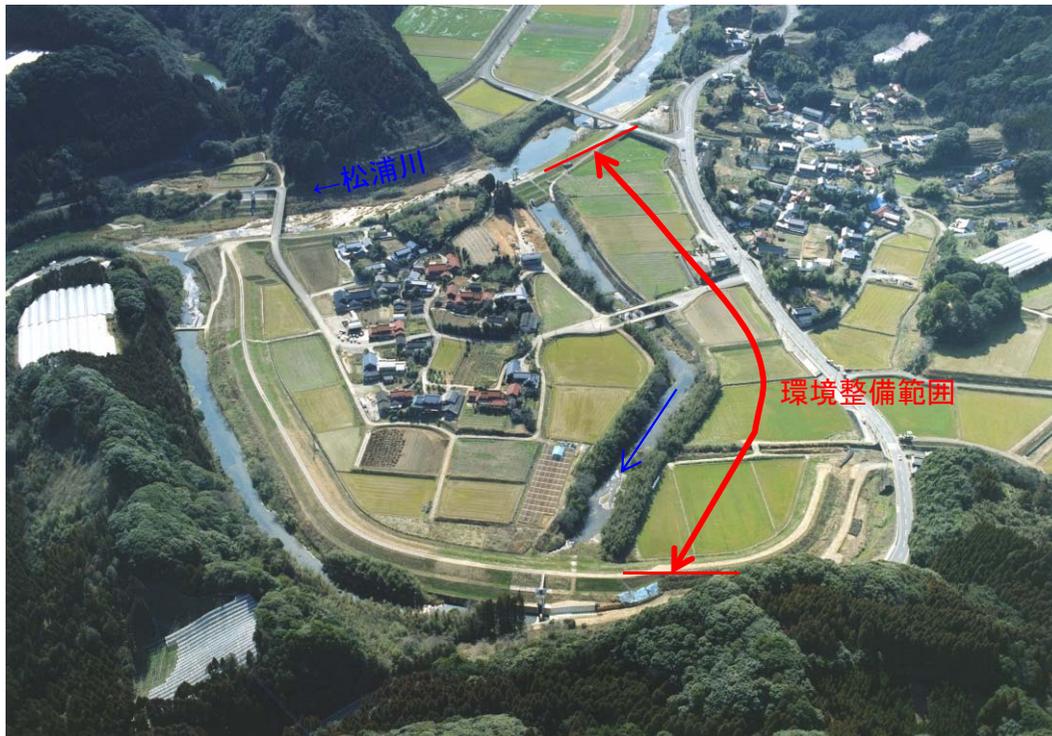
整備内容

④駒鳴地区環境整備

施工場所:伊万里市大川町石坂地先

事業期間:平成26年~27年

総延長:約450m



完成イメージ

平成26年度の河川整備⑤

整備概要

洪水を防止する為に、築堤を行っています。

整備内容

⑤田中地区築堤

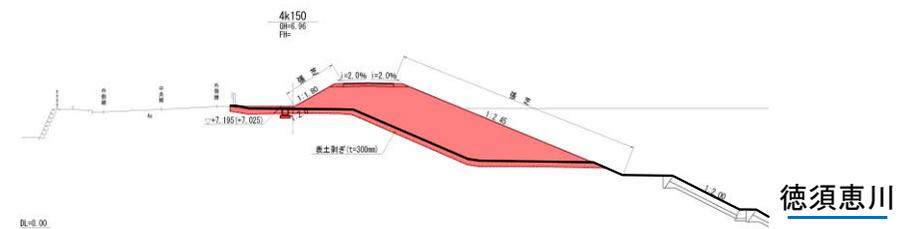
施工場所：唐津市北波多田中地先

事業期間：平成25年～平成26年

総築堤延長：約800m



田中地区 横断面



平成26年度の河川整備⑥

整備概要

洪水を流れやすくするために、河道掘削を行います。

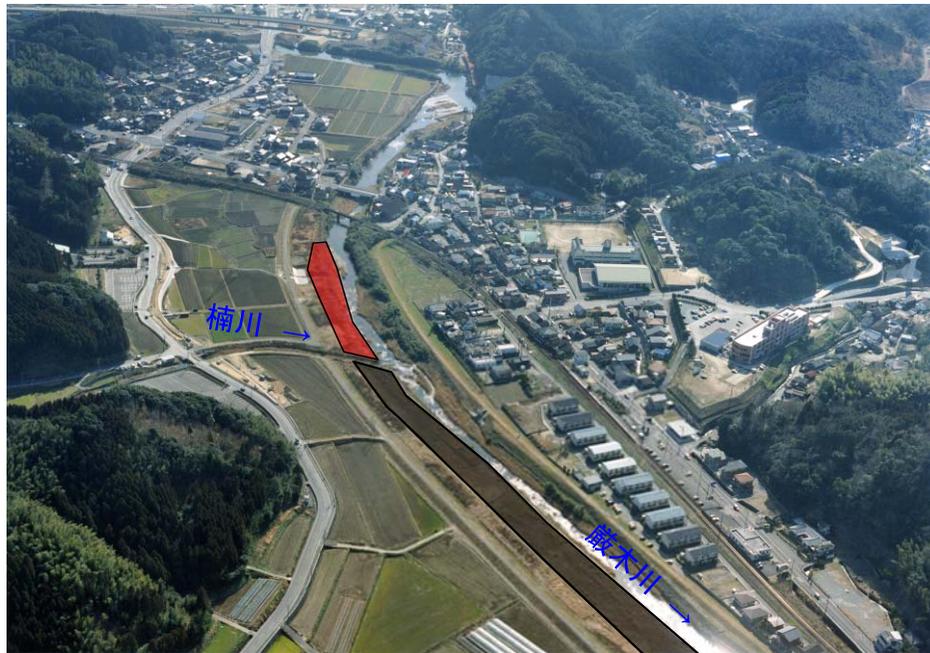
整備内容

⑥田頭地区河道掘削

施工場所:唐津市相知町田頭地先

事業期間:平成21年～平成27年

総掘削土量:約9.6万m³



定常的な河川維持管理

管理概要

除草、施設点検・巡視、塵芥処理、樹木伐採、施設修繕等

除草(河川堤防)



堤防の異常発見



堤防除草

施設点検・巡視(河川)



施設点検



河川巡視

塵芥処理(河川)



松浦大堰に堆積した塵芥処理

樋管ゲートの施設修繕



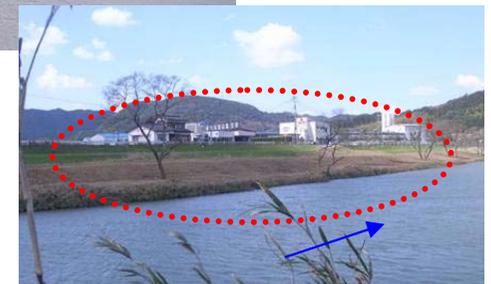
エンジン式開閉機



電動式開閉機

・開閉機の電動化を行い操作環境の改善を図る。

樹木伐採



徳須恵川左岸3k800

定常的なダム維持管理

管理概要

施設点検、除草、施設修繕等

施設点検(厳木ダム)



放流ゲート設備の点検状況



操作監視卓の点検状況



漏水計による漏水量の計測

除草(厳木ダム)



広瀬地区住民へ除草作業を委託し実施(一部区間)

施設修繕



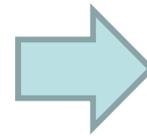
コンジットゲート操作盤修繕状況

水質(BOD)及び水質事故の状況

松浦川は、環境基準値を満足したきれいな河川である。

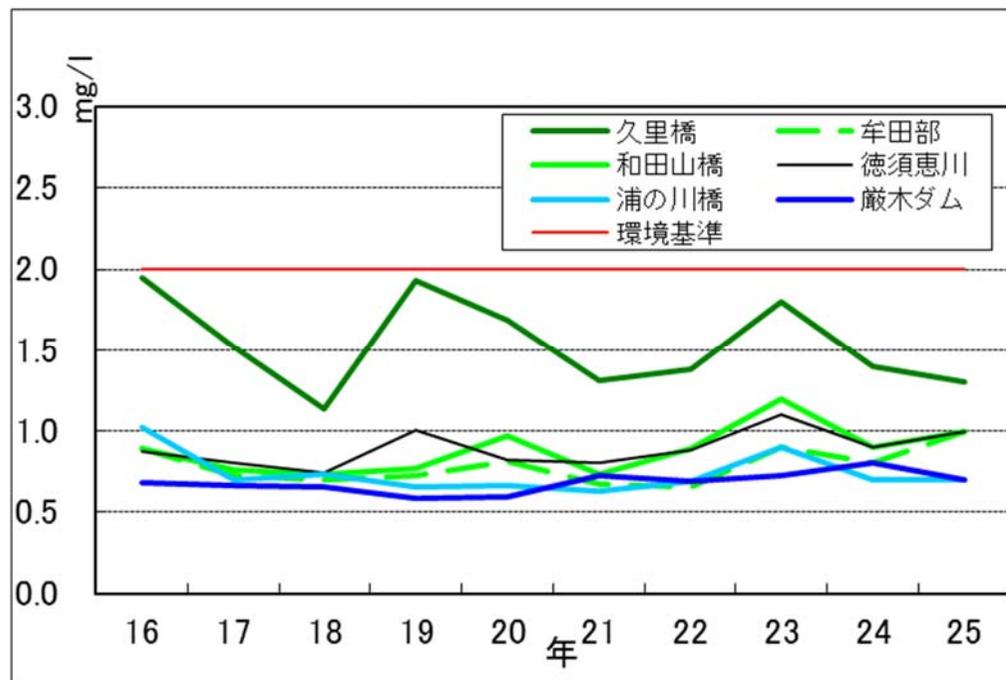
※巖木川は、九州管内の直轄河川の中でもトップクラスのきれいな河川である。

(H23:3位、H24:3位)



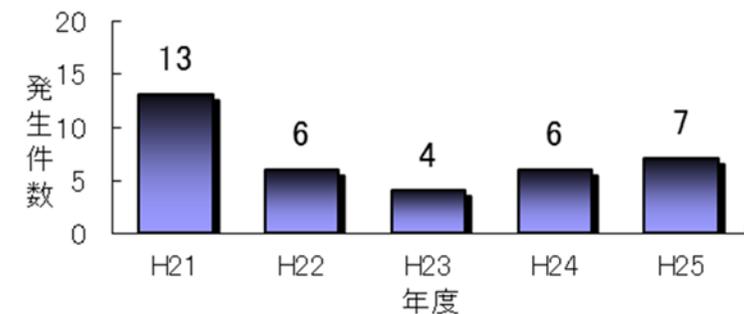
毎年、水質事故が頻発しており、水質悪化につながる恐れがある。

①水質(BOD)の経年変化



※BOD値とは、河川に水中の汚濁物質(有機物)が微生物により酸化分解され、無機化、ガス化するときに必要な酸素量のこと。

①発生状況(松浦川流域管内)



②発生

- ・自動車事故などによる燃料用油の流出
- ・ビニールハウスや工場の燃料用油の流出
- ・農薬などの化学物質の流出

③事故の影響

- ・水道の取水停止による断水
- ・農作物への影響
- ・漁業、養殖業への影響
- ・水性生物の環境への影響



事故拡大防止と油の回収状況

④対策

- ・自治体、消防、警察などの関係機関との連携
- ・市報掲載による水質事故防止の啓発
- ・水質事故を想定した関係機関と合同訓練

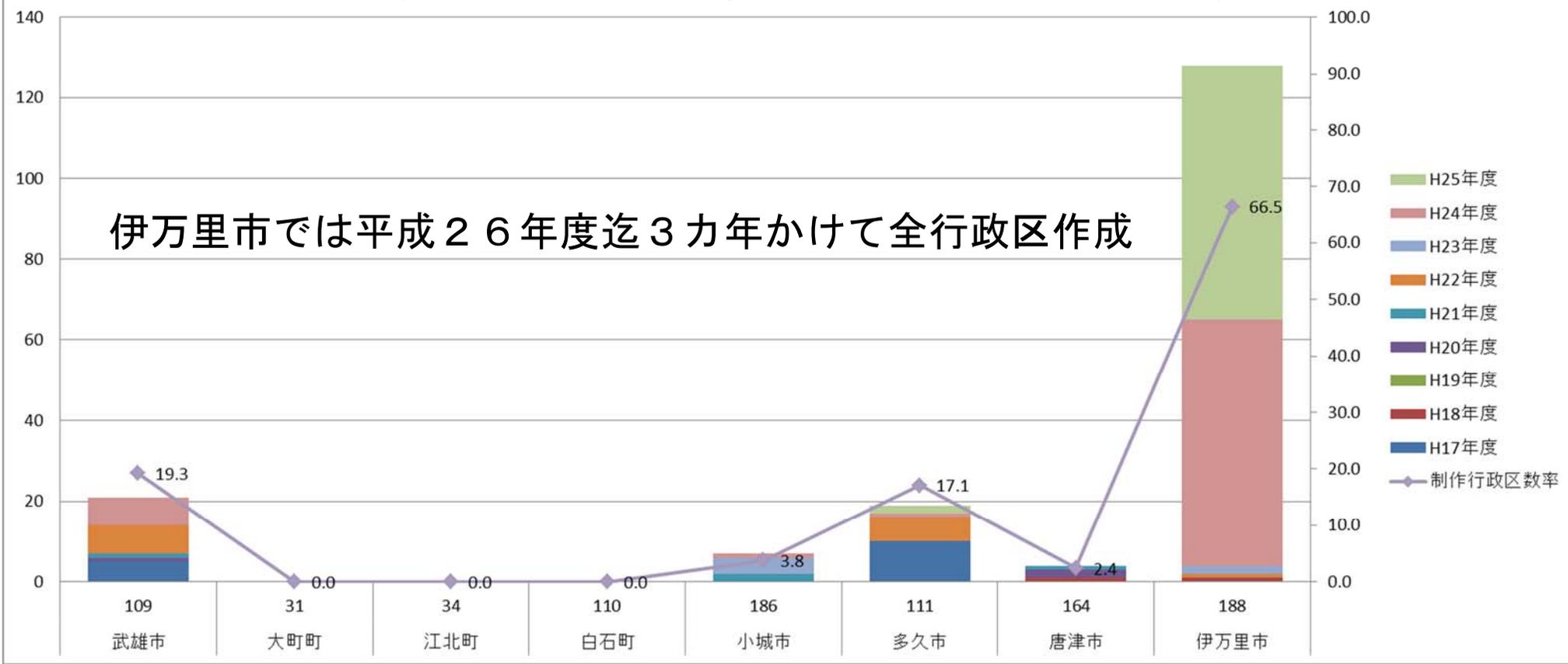
水質に関する詳細な情報は、下記ホームページからご確認頂けます。

武雄河川事務所 HP <http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

九州地方整備局 HP <http://www.qsr.mlit.go.jp/>

マイ防災マップの作成支援

武雄河川事務所が支援してマイ防災マップを作成した行政区数

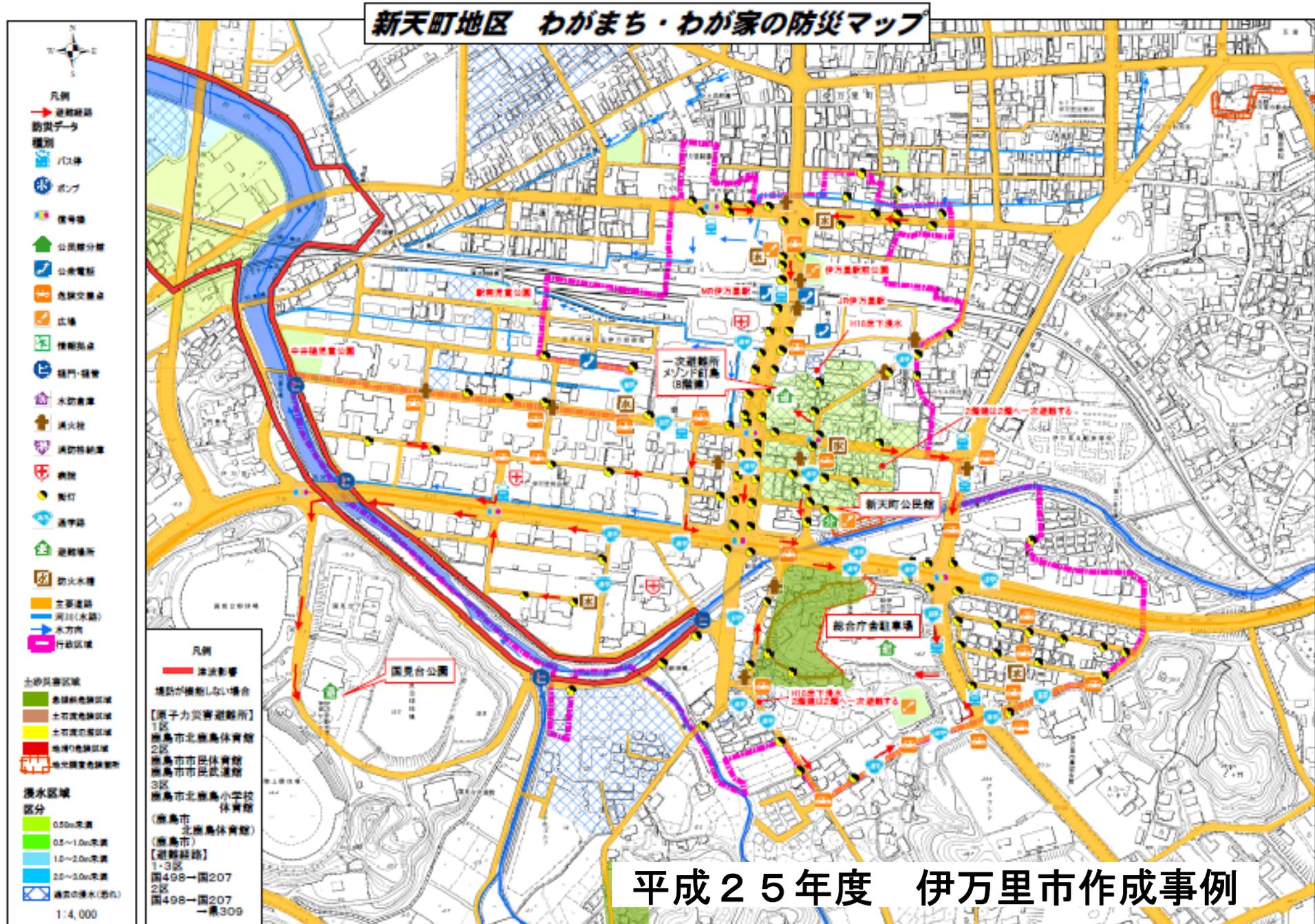


行政区	行政区数	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	制作数	制作行政区数	制作行政区数率
武雄市	109	5	0	0	1	1	7	0	7	0	21	21	19.3
大町町	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
江北町	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
白石町	110	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
小城市	186	0	0	0	0	2	0	4	1	0	7	7	3.8
多久市	111	10	0	0	0	0	6	0	1	2	19	19	17.1
唐津市	164	0	1	0	2	1	0	0	0	0	4	4	2.4
伊万里市	188	0	1	0	0	0	1	2	61	63	128	125	66.5
計	933	15	2	0	3	4	14	6	70	65	179	176	18.9

※自治体名上段の数は、自治体の行政区数

※制作行政区数は武雄河川事務所が支援して制作した実行政区数、制作数は延べ制作数(一つの行政区が複数回制作しているため)

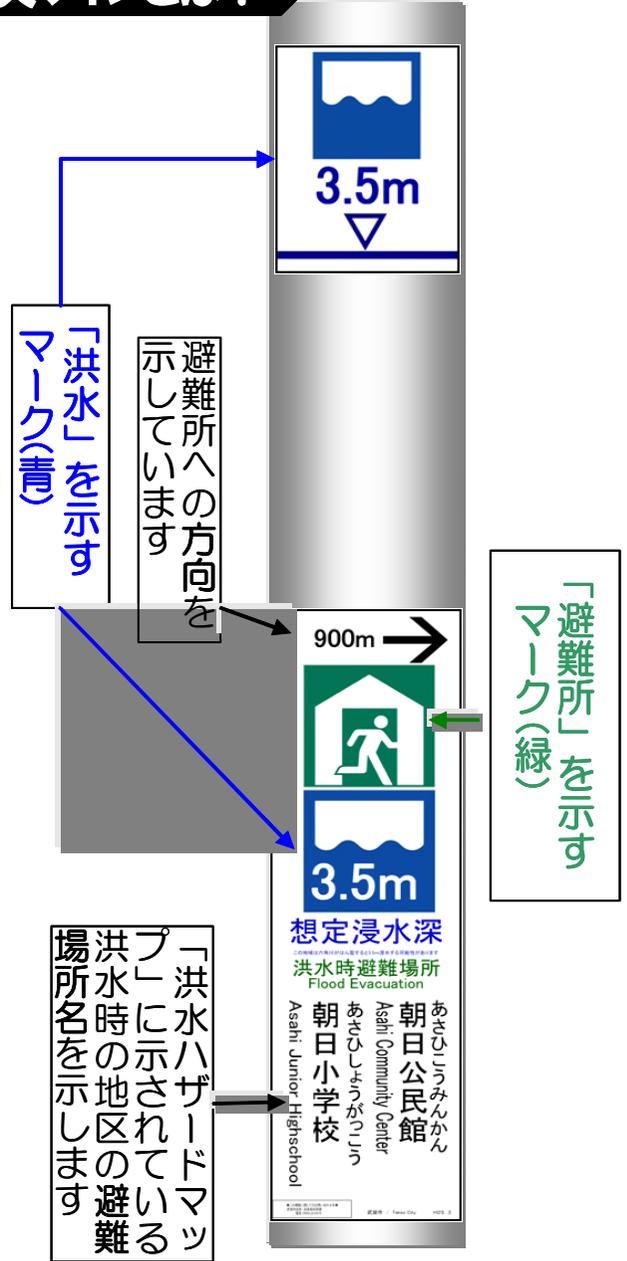
マイ防災マップの作成支援 (例)



防災サインの設置

「まるごとまちごとハザードマップ」は、洪水時に河川がはん濫した場合に、
 ○ 普段住民が暮らしている“まちなか”のどこまで浸水するのか
 (又は過去どこまで浸水したか)
 ○ 洪水時の避難所はどこか
 という情報を電柱に表示し、まちをまるごとハザードマップにして地域の防災意識と防災力を向上させようという取り組みです。
 今回設置した防災サインには「想定浸水深」(100年に一度の規模の洪水で想定される浸水深)を記しており、全国的にも珍しい取り組みです。

防災サインとは？



松浦川流域：伊万里市水留地区 (H24. 3. 15)
 ~H18年出水の実績浸水深を表示~

松浦川流域：伊万里市宿地区 (H23. 3. 22)
 ~H2年出水の実績浸水深を表示~



地元の小学生の皆さんを対象に、防災教室とセットでサインの設置を実施しました



地元の小学生の皆さんにも、避難について学んでいただきました

解りやすい浸水シミュレーションの提供

本年6月より六角川・松浦川流域の解りやすい浸水シミュレーションをインターネットにより提供の予定です。浸水想定深に加えて流速や浸水継続時間等の情報を提供します。

松浦川浸水想定区域図

[ヘルプ](#) | [お問い合わせ](#) | [武雄河川事務所ホーム](#)



河川協力団体に2団体を指定

河川協力団体制度とは、昨年の河川法改正により創設された制度であり、自発的に河川の維持、河川環境の保全等に関する活動を行うNPO等の民間団体を河川管理者が支援する制度です。

平成25年度は、松浦川水系において活動していただいている「自然と暮らしを考える研究会」、「特定非営利活動法人アザメの会」の2団体について、河川協力団体への指定が行われました。

指定証授与式にて



「特定非営利活動法人アザメの会」



「自然と暮らしを考える研究会」

